

青森市匠の職人（令和六年度受賞）

楠美^{くすみ}

耕作^{こうさく}

（広告美術工）

手間を惜しまずお客様の声に応える

主な受賞歴

’09 第25回技能グランプリ 金賞

問い合わせ先 (有)アイワデザイン

〒030-0125

青森市大字四ツ石字里見 67 番地 3

TEL 017-738-7447



技能グランプリで金賞を受賞した際の表彰楯

楠美さんが制作した看板



【取材レポート】
街を活気づける、店の魅力的なサイン・看板や様々な
広告物は屋外広告物と言われますが、それらの製作現場
で重要な役割を果たすのが広告美術職種です。
20歳からこの仕事に関わってきた楠美さん。初めは県
外への興味から東京で就職し、現場作業や鉄骨の溶接な
どの基本を学びながら経験を重ねました。
30歳までに様々な資格を取得することを目標に、仕事
を通して関わった多くの先輩方から技能を学んで研鑽を
積んだ結果、平成18年に29歳で国家検定である技能検定
の1級広告美術仕上げ技能士の資格と屋外広告士の資
格を取得。さらに平成21年には、1級技能士のみに参加
が認められ、熟練技能者が技能の日本一を競い合う場
である技能グランプリに出場し、見事金賞を受賞しました。
お客様の要望を聞き、現地調査を行うところから完成
した看板を設置するまで、その工程は多岐にわたるとの
こと。なかなか効率的にできないところにこの仕事の難
しさを感じる一方、よりよい看板にするための技術の追
及と手間を惜しまず、丁寧な制作を心がけていると話
します。お客様の要望を取り入れたオーダーメイドの看板
を製作することにも関わりの楽しさを感じると話す楠
美さん。そんなこだわりの詰まった広告・看板の納品
数は1000件にのぼるそうです。
様々な設備や知識が変化
していく中でも、それらを
有効に使い、クオリティを
高めていきたいと話す匠の
技の追及はまだまだ続きま
す。

